

令和3年 11月 12日

会員各位

(公社) 岐阜県理学療法士会  
会 長 村雲 憲  
生涯学習部長 小久保 晃

### 生涯学習部研修会（西濃地域）開催のお知らせ

謹啓 向寒の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、このたび標記研修会を、Zoomを活用したWEB配信にて下記のとおり開催することといたしました。  
ご多忙中とは存じますが、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

#### 記

開催日：令和4年1月23日（日）  
時 間：9:00～12:00（入室可能時間8:30から）  
形 式：WEB研修会（ZOOMを使用）

テーマ：「明日からできる、脳卒中理学療法効果を最大限に高める介入」

リモート講師1：加藤 宗規先生  
（了徳寺大学 理学療法学科副学科長 教授）

リモート講師2：岩崎 拓也先生  
（大垣徳洲会病院 リハビリテーション科 副主任）

#### 【WEB研修会について】

原則、講演開始1週間以内に配布資料のダウンロード、ZOOMにアクセスするURLをEメールにて送信致します。インターネットを接続可能な環境下が必要です。尚、本研修会のインターネット接続に関する費用や通信料、視聴環境、トラブルに関しては、自己責任にてお願いいたします。講演終了後オンデマンドの配信は致しかねます。

参加費：無料

付与単位：新人教育プログラム1単位（C-1）  
生涯学習ポイント10P（専門分野：神経理学療法、認定領域：脳卒中）

定 員：50名

申込締切：令和4年1月14日（金）（ただし、定員になり次第締め切ります）

申込方法：QRコードより専用フォームに入り、必要情報をご入力ください。

問い合わせ先：小出紘靖（大垣徳洲会病院 リハビリテーション科）

E-mail:h.koide.h@gmail.com



※本研修会は、十分な感染対策と感染拡大防止を念頭にオンライン開催を実施する予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では募集および講演内容の変更・中止をさせていただく場合もございますのでご了承下さい。

### 【講師紹介】

加藤宗規（カトウ ムネノリ）

### 【研究テーマ】

筋力測定、脳卒中片麻痺、応用行動分析学

### 【脳卒中理学療法関連著書・研究事業等】

著書『リハビリテーション効果を最大限に引き出すコツ第3版』（共著）三輪書店 2019年6月

著書『PT・OT ビジュアルテキスト神経障害理学療法学』（共著）羊土舎 2018年4月

著書『PT スタートガイド基礎理学療法概論』（共著）メジカルビュー社 2018年2月 等

### 【所属学会】

日本理学療法士協会

理学療法科学学会

日本行動分析学会

令和3年度岐阜県理学療法士会 生涯学習研修会（西濃地域）概要

脳卒中患者のための理学療法の目的を、

- ① 廃用症候群の予防・非麻痺側強化
- ② 基本的動作・日常生活活動など諸活動の向上
- ③ 失われた運動機能の回復の3つで考えられます。

そのなかで、①と③は日々の変化が乏しく、比較的長期間の継続が必要となる介入であると考えられ、②は発症前とは異なる動作の練習であり、単純な反復練習では失敗を繰り返してしまい、やる気を失うことにつながる可能性もある介入であると考えられます。したがって、動機づけを図りながら①と③の運動を重ねる仕掛け、③は失敗を減らし、効率的に動作を学習していく仕掛けが必要であると考えられます。

神経生理学的には、中脳ドーパミンニューロンは予測報酬誤差により反応し、（思っていたより）良いことがあるとドーパミンが線条体に放出され、視床を介して錐体路に影響を及ぼし行動・動作が促進されます。また、ドーパミンは脳の可塑性に影響することがわかってきています。本介入はこれらの理にかなっており、新たな神経生理学的介入とも言えると思われれます。

具体的にはスキナーが体系化した行動分析学をヒューマンサービスに応用した「応用行動分析学」を用いて、①と③では動機づけを図りながら介入を進め、②ではスモールステップで動作の難易度を引き上げていくことにより、理学療法効果を最大限に引き出す方法を学びます。これらは難解な知識、神がかり的技術も必要ではなく、わかりやすく、即実践できる介入となっています。

以上